

# 単発ボランティア特集



## 図書ボランティア おしごとリブラボ

日時: 令和元年5月4日～6日  
場所: 成東図書館  
参加人数: 小学生約100人  
ボランティア約30人

「リブ」を手作りの雑貨と交換しています!

成東図書館が主催として、小学生がおしごと体験をすることができるイベントが開催されました。仕事体験をすると「リブ(このイベントのみ利用できる紙幣、Library が語源)」が給与としてもらえ、「リブ」を工作やゲーム体験、手作りの雑貨と交換できます。このイベントは、図書館の仕事を通して、自分のやったことや作ったものが次のステップにつながっていることを体験してもらうことが目的です。参加するためには、本を3冊以上借りることが必須条件となります。今回、このイベントを補助したボランティアを取材しました。

### 活動内容

小学生に対し、おしごとについての説明や、おしごと体験後に「リブ」を給与として支払います。

### 参加したボランティア

普段は小学校などで「読み聞かせボランティア」を行っている方と「山武市社会福祉協議会ボランティア・市民活動センター」に登録している方が参加していました。

### 主催者の声

「ボランティアさんの協力がなかったらこのイベントは成功できなかったと思います。またこのようなイベントを開催する際は、是非ボランティアの皆さんには参加してほしいです。」

### 山武市社会福祉協議会ボランティア・市民活動センター

「ボランティア・市民活動センター」に登録すると保険に加入できるので安心です。ボランティア・市民活動に興味のある方は相談してみたいかがでしょうか。

問 山武市社会福祉協議会ボランティア・市民活動センター  
(山武市埴谷 1868-14) TEL 0475-89-2121

### ボランティアの声

「普段は小学生を対象に読み聞かせの活動を行っていますが、今回は別の形として小学生と接することができ、充実していました。」

問 成東図書館(山武市殿台 290-1)  
TEL 0475-80-2299



## サロンコンサートボランティア

場所: 成東文化会館  
活動頻度: 月に1回

### 活動内容

成東文化会館のエントランスホールで開催されているサロンコンサートの準備をしています。主に、会場内外整理、会場案内業務、受付業務などを行っています。ボランティアしている最中に演奏が聴けるかも!?

### 参加したきっかけ

サロンコンサートのお客さんとして来られていた方や、音楽を演奏する方が興味を持ち、参加することが多いようです。

### サロンコンサートボランティア募集

ボランティアとして会館で開催するイベントをサポートしてみませんか?  
15時から22時の間で参加できる方募集!

問 成東文化会館(山武市殿台 290-1) TEL 0475-82-5222

# 山武市市民交流 サロンだより 24号

For people who want to know about Civic Activities in Sammu City

◇さんむ市民活動情報ひろば  
No.8 「老人会」  
No.9 「単発ボランティア」

発行: サロンだより編集部  
(山武市総務部市民自治支援課内)  
〒289-1392 山武市殿台 296 番地  
TEL : 0475-80-0151  
FAX : 0475-82-2107  
令和元年9月13日発行



老人会とは

## No.8 「老人会」

2,3 ページに移動

老人会とは、敬老会、老人クラブ、シニアクラブ、ゴールドクラブとも呼ばれ、地域に密着した高齢者の自主的な活動を目標とした組織です。主に60歳以上が所属し、日常の健康に関すること(体操、シニアスポーツ)や、ゴミ拾いなどのボランティア活動など、行うことは多岐に渡ります。



老人会の課題

近年、老人会に所属している高齢者が減り、老人会も活動休止や解散により数が減っています。高齢者が増えている今、近所で活動できる老人会の役割は大きいです。今回、一度は活動休止しましたが、活動再開した「下町明老会」を取り上げ、今後の老人会の課題解決のヒントを探っていきます。



単発ボランティアとは

## No.9 「単発ボランティア」

4 ページに移動

1日、数日だけでも参加することができる短期間のボランティアです。多くはイベントなどの補助に関するボランティアが多いです。募集している単発ボランティアの絶対数は少ないですが、様々な活動を体験できます。



単発ボランティアのメリット

単発ボランティアは長期的な活動を行わないため、日程があれば参加できるという利点があります。参加者のなかには、市民活動団体やボランティア団体に所属・活動しており、所属団体の活動日でない日に単発ボランティアに参加される方もいます。なかには資格が必要なボランティアもありますが、資格がなくても参加できるボランティアは、これからボランティアをはじめようというビギナーにおすすめです。

## WANTED サロンだより編集部 メンバー募集 ※特にデザイン・レイアウトをやっていただけの方

「市民交流サロンだより」の作成にご協力いただける市民編集部員を募集しています。気軽に楽しくおしゃべりしながら、山武市のまちづくりや市民活動について情報発信をしていきませんか。

【募集対象】市内に在住、在勤、在学の方で、まちづくり・市民活動に興味関心のある方。

【活動内容】企画、取材、編集(デザイン・レイアウト・原稿の作成)、校正など

【募集人数】若干名

【応募方法】①氏名 ②住所 ③電話番号 ④メールアドレスまたはFAX ⑤生年月日 ⑥職業 ⑦自己紹介 ⑧応募動機 市民自治支援課までお申込みください(メール可)

【申込先】サロンだより編集部(市民自治支援課内) 〒289-1392 山武市殿台 296 番地

メールアドレス katsudoshien@city.sammu.lg.jp

☎0475-80-0151 FAX 0475-82-2107 (平日 8:30~17:00)

バックナンバーは <http://www.city.sammu.lg.jp/soshiki/6/salon-dayori-saishin.html> からご覧いただけます。



# 下町明老会の復活

## Rebirth of Shimomachi Elderly Club

### しもまちめいろうかい 下町明老会とは

成東の下町区 1～5 丁目の 60 歳以上の区民で構成される会です。平成 29 年度に解散しましたが、一年後に復活を果たしました。活動再開後、新会員は 20 名を超えています。

今回は下町明老会の活動再開を取り上げ、今日課題となっている老人会や敬老会がどのようにしたら存続・復活できるのか探っていきます。



楽しく賑やかに活動しています

### 魅力ある活動を行うために

- ・気軽に入会できるように、地区の集まりの際に未加入者への呼びかけをしています。また途中入会は随時募集、ひとりで参加することが不安な人には、同伴者参加 OK にしています。
- ・活動の報告も兼ねて「会だより」を発行することにより、**どのような活動を行っているかについて透明化**を図り、次回の参加への意欲を高めています。
- ・食事会を通して様々な会話をすることで、会員同士の交流を大切にしています。
- ・各イベント終了後には参加者の希望や意見を聞き、次回の活動に生かしています。
- ・活動のマンネリ化を防ぐため、様々な内容を提供するとともに、曜日が偏らないよう配慮しています。
- ・各丁目に連絡員を配置し、「会だより」の配布や、次回の参加呼びかけ、慶弔・安否情報など、会員とのパイプ役をしています。

### 解散から 1 年… どのようにして下町明老会は復活したのか

#### 復活までの流れ

- ① 高齢化が進む下町区でも互いの安否や声かけ、交流の機会となる居場所づくりが必要と感じ、活動を再開したいとの声があがりました。
- ② 準備委員会(区長 OB 会)を立ち上げ、新旧会員の募集を呼びかけました。
- ③ 区長会、区総会で下町明老会の必要性をアピールし、活動再開に至りました。

#### POINT1 準備委員会は有志が主体的に立ち上げた

通常は役員を決める際、「〇丁目からひとり、△丁目からひとり」というように、各丁目の代表として役員を選出してもらうことが多いですが、活動再開のようなケースは多大な労力と時間が必要なため、丁目にこだわらず、会のあり方や活動の内容・やり方を見直そうとする人たちで立ち上げました。

#### POINT2 役員は会長を支え、基本的なことを行う

活動再開する上で大変だったことは、会長をしてくださる人を見つけることだったそうです。会長はやることが多く、大変という認識が強かったためか、なかなか見つかりませんでした。そのため会長には、あくまで代表を務める立場を取っていただき、基本的なことはすべて役員で行うことにしたそうです。イベントの開催や会計、その他手続きなどはすべて役員で行うことで、会長の負担を減らしました。その結果、会長を快諾していただくことができました。

### 会員の声

- ・声をかけられたり、誘われたりしたため、都合をつけて参加しようと思いました。
- ・明老会の再開後の様子を見聞きし、いざという時に日頃から気軽に声をかけられる身近な環境づくりが大事だと思い、加入しました。
- ・定年延長や年金受給が遅くなったため、60 歳を超えても社会で活躍する人が多くなり、「仕事を休んでまでの加入はまだ考えられない」、「老人会に入るほどの歳ではない」などと思っていましたが、参加者から良さそう、楽しそうな話を聞き、加入しました。

### 顔をあわせ声をかわす下町明老会の気軽な活動

健康体操(タオルやラップの芯を使った気軽にできる体操)、輪投げやペタンク、年 2, 3 回の日帰り旅行、外部講師を招いての講座開催、防災グッズの作成、サロン音楽会、太極拳、血圧測定、古切手集め、歌を歌うなど楽しんでいます。



日帰り旅行で佐原香取方面に行きました(令和元年 6 月 17 日)

こんな世界も  
あったのか



観光ボランティアの方に佐原の町なみを案内していただきました

### サロンだより編集部から一言

高齢者のなかには、1 カ月間家の外にあまり出ないという方もいるかと思います。このような会に所属すると、外に出る機会が得られるだけでなく、近所の人との交流も生まれるため、生活に張りをもたせてくれます。

これから、老人会を立ち上げよう、もしくは活動休止したけれど再開したいと考えている方は参考にしてみてはいかがでしょうか。